

マルキュウカップ

第34回 山口県小学生バレーボール選手権大会 開催要項

主催	山口県バレーボール協会、t y s テレビ山口株式会社
後援	山口県、(公財)山口県体育協会、各開催関係市町教育委員会
特別協賛	株式会社 丸 久
協賛	(株)モルテン、(株)ミカサ
主管	山口県小学生バレーボール連盟

- 大会の趣旨
 - (1)教育的な環境のもとに、バレーボールを通じて、県内の児童との親睦交流をはかる。
 - (2)バレーボールによって小学生の体位向上と、体力養成に努め、心身共に健全な体力作りをする。
 - (3)6年生バレーボーラーを主体として、県内バレーボーラーの増加を推進し、ひいては、低年齢層から基本技術を正確に習得させ、楽しいゲームができるようにする。
- 地区予選会 女子については、県内8ブロックにおいて、10月27日(日)までに予選会を開催する。
- 決勝大会期日及び会場
令和元年11月23日(土祝) ソルトアリーナ防府 他防府市内体育館
- 参加資格
 - (1)(公財)日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき、2019年4月1日以降、地区予選会までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。
 - (2)1団体から1チームの参加とする。但し、女子は、6年生が7人以上登録・登記しているチームは、各チーム6年生が常時出場する場合のみ、複数チームの出場を認める。
 - (3)男子及び混合チームは、地区大会は行わないで決勝大会のみとする。(男子及び混合については、学年制限はない)
- チーム編成
 - (1)監督1、コーチ1、マネージャー1、選手14名以内とする。
 - (2)監督・コーチ・マネージャーのうち、1名は成人であること。また、1名以上は(公財)日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会の受講証を所持しているか、(公財)日本スポーツ協会認定の指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明証を試合時には胸に下げていなければならない。
 - (3)地区予選通過チームは、県決勝大会において病気、怪我など特別な事情がない限り選手の交代は出来ない。但し、ブロック大会に13名以内で出場した場合は14名に満たない人数のみ補充することができる。(補充は同一団体に登録されている選手に限る。)
- 参加料 予選に参加する団毎に4,000円、県決勝大会に出場するチーム毎に5,000円(但し混合の部については、2,000円)を徴収する。(予選は各ブロック理事が徴収し、決勝大会は当日受付時に徴収する。)

- 7 競技規則 2019年度（公財）日本バレーボール協会の定める6人制競技規則小学生ルール規則による。
- 8 競技方法 トーナメント方式による。但し、地区予選はブロックに一任する。
- 9 審判員 （公財）日本バレーボール協会公認審判員及び参加チームの相互審判とする。
尚、参加チームは、必ず審判ができる者を1名以上用意する帯同審判制を採用する。
なお、公認審判員については審判服を必ず着用すること。公認審判員以外の帯同審判員は上が白の襟付きシャツ、下は紺のズボンとする。（詳細についてはブロック理事に問い合わせのこと）
- 10使用球 （公財）日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボールを使用する。（円周 63.0±1.0cm 重量 210g±10g）…決勝大会はコート毎決めた指定球を使用する。
- 11表彰 男女各1～3位までを表彰する。（決勝大会）
- 12申込み 各チームは「参加申込み用紙」と「チーム加入選手一覧」（MR S）を各ブロック理事へ提出すること。「チーム加入選手一覧」（MR S）はチーム登録責任者がプリントアウトし用意すること。
締切（男子・女子・混合共に同日）令和元年 月 日（各ブロックで決定）
各ブロック理事は担当地区の予選が終わり次第、「参加申込み用紙」「チーム加入選手一覧」（ブロック予選用・県決勝大会用）及び「ブロック予選大会結果」を下記総務委員長まで提出すること。その際申込み用紙の記載事項・捺印等十分確認し、別に定める電子データ様式に入力後、事前に別途指定のEメールアドレスへ送付すること。
提出締切 令和元年10月30日(水)
提出先 〒742-0417 岩国市周東町下久原 910-14 松木隆夫 宛
申込み用紙の記載事項・捺印等十分確認の上、ご提出下さい。
- 13 組合せ抽選 主管団体に代理抽選を行う。
- 14 その他 (1)申込み責任者は、出場申込みの際、保護者の承諾をとり、当日の選手の健康状態に留意し、責任を持つこと。
(2)決勝大会出場チーム数は、各ブロックの登録団体数に応じて決定する。
(3)監督・C・M章を必ず胸に着けること。また、統一した服装であること。
(4)大会期間中選手が負傷した時は、スポーツ傷害保険を受けるので、各チームで加入しておくこと。
(5)試合中事故の起きた時は、主催者で応急手当は行うが、それ以上の責任は負わない。